

2021年9月10日

患者様・地域の皆様

医療法人社団青葉会 小平中央リハビリテーション病院  
病院長 鳥巢 良一

入院患者様における新型コロナウイルス感染症の発生について  
(第24報)

2021年8月12日(木)に当院にて発生した新型コロナウイルス(COVID-19)感染につきまして、その後の経過をお知らせ致します。

9月10日(金)現在、累計で20名(入院患者様14名、職員6名)の陽性が確認されております。(うち、入院患者様4名は当院より転院が完了しております。また、入院患者様8名、職員6名の合計14名が厚生労働省の定めた基準に伴い感染解除となっておりますので、現在の陽性者は、入院患者様2名となっております。)

9月10日(金)、入院患者様2名と職員15名のPCR検査を行い、結果は全て陰性が確認されております。また、本日も職員12名の検体採取を行い、結果は9月11日(土)に出る予定となっておりますので、再度お知らせ致します。今後も、随時PCR検査を実施してまいります。

現時点での感染経路は不明でございますが、多摩小平保健所と協議し、入院患者様、職員につきまして順次PCR検査を施行し、感染拡大防止に努めております。

尚、外来診療、入院診療、入院患者様へのリハビリテーション及び訪問・通所リハビリテーションにつきましては一部病棟での制限はございますが通常通り実施しております。

引き続き、保健所の指導のもと、院内感染防止対策を徹底してまいります。患者様、地域の皆様にはご心配、ご不安をおかけしますが、職員一同改めて院内感染予防に全力で努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。